

林野庁 近畿中国森林管理局

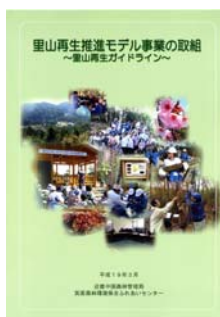
## 箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

●里山再生ガイドライン ●伊崎国有林の森林管理におけるカワウ対策方針書 ●森林環境教育プログラム(子ども向け) を作成!

当センターでは、平成16年度から18年度までの活動の取りまとめとして、①箕面国有林(大阪府箕面市)等をフィールドとした里山再生ガイドライン、②伊崎国有林(滋賀県近江八幡市)の森林管理におけるカワウ対策方針書を作成するとともに、平成17、18年度の取組として、森林環境教育プログラム(子ども向け)を作成しました。

各冊子についてのお問い合わせは、下記宛お願いいたします。



大学生による実践をとり入れた新たなプログラムの作成に向けて・・・  
～第6回森林環境教育プログラム等検討委員会を開催～



6月19日(火)、第6回目(19年度第1回目)の検討委員会(委員長:谷口文章甲南大学教授)を、京都市京北農林事務所会議室(旧京北町)において開催しました。

会議前に、委員等で、実践予定箇所の一つである伏条台杉群生地及び廃校を利用した宿泊施設を視察しました。

今回の検討委員会では、ワーキングチーム委員変更案及びプログラム企画案について検討を行いました。

委員からは、「テーマわけについては異論はないが、生態系、経済的価値、どのような森林を目指すのかということ、地域振興の視点にも留意されたい。」「林業が抱える問題点に気づかせるプログラムが必要ではないか。」「参加者に問題点等を気づかせるためには、事前にある程度の情報を与えておくことも必要ではないか。」など、様々な意見・要望がありました。

今後これらの意見等も考慮し、大学生による実践を踏まえながら、内容の充実したプログラム作成を目指します。

里山フォトコンテスト入選作品の展示会を開催  
～大阪OAPタワー、京都中央郵便局～

平成18年度身近な森(里山)フォトコンテスト「近くの森ってどんなところ?」入選作品を、3月15日(木)～4月13日(金)まで「大阪アメニティパーク」(OAP:大阪市北区天満橋)2回ロビーで、さらに、6月4日(月)～11日(月)まで「京都中央郵便局」において展示し、森林の重要性と人とのかかわりについて啓発を行いました。



京都中央郵便局



OAP



林野庁 近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049/FAX:075-414-9029

URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

